

# 第二世代調査を 実施します！

安心して  
老後を  
むかえたい

安心して  
進学したい

安心して  
家庭を  
築きたい



わたしたちの親・子・孫のたすけあいを調査します  
その希望をかなえるために

## 調査にご協力ください

### 18～22歳のお子さまをおもちの方々に

『仕事と生活についての第二世代調査』（学生票・高校生票）は、  
皆さまのお子さまで18～22歳の方を対象にした調査です。  
毎年、皆さま方よりご協力いただいている『就業と生活についての調査』と組み合わせることで、  
“親子の助け合い”にかんする学術研究が可能となります。

# 皆さまへのお願い

この調査では、皆さまにお子さまをご紹介いただき、お子さまご自身に回答していただきます。  
皆さまのご了解のち、事前に確認いただいたお子さまのご住所に、  
お子さま宛の調査依頼状を発送いたします。

## 調査スケジュール

- ①本年度3月末時点で18~22歳のお子さまの「お名前」「ご住所」と「就学状況」をご確認ください。  
同封の「**確認用紙**」にご記入のうえ、**返信用封筒**（切手不要）に封入し、できるだけ12月30日  
までにご投函をお願いいたします。

### ----- 以下は皆さまのお子さまに向けて -----

- ②来年1~2月に、皆さまのお子さま宛てに調査の依頼状と記念品を送付します。  
封筒には、調査協力のご意向をうかがう**返信用はがき**が同封されます。  
※お子さまご本人から調査にご協力できない旨のお返事があった場合は、  
お子さまのお名前とご住所は、すみやかに破棄します。



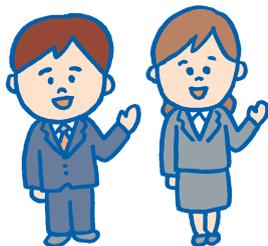
記念品  
慶應義塾大学ロゴ入り  
オリジナルボールペン&  
シャープペンシルセット

- ③調査の実施は、来年2月です。  
同意されたお子さまに、メールで調査実施のご案内をいたします。  
ウェブ調査のため、ご回答はスマートフォン等をご利用ください。回答時間は、およそ20分です。  
ご協力いただいたお子さまには、薄謝（Amazonギフト券2,000円分）を進呈いたします。

## 私たちは約束します



1. 調査へのご協力は任意です。
2. ご回答いただいた内容から、個人が特定されることはありません。
3. 頂いた個人情報、適切に管理し、情報の漏洩等がないよう細心の注意を払います。



パネルデータ設計・  
解析センター長  
慶應義塾大学商学部  
教授  
山本 勲



こどもの機会均等研究センター長  
慶應義塾大学経済学部  
教授  
赤林 英夫

### 研究機関

慶應義塾大学パネルデータ設計・解析センター（代表：山本 勲 商学部教授）  
<https://www.pdrc.keio.ac.jp/>

慶應義塾大学こどもの機会均等研究センター（代表：赤林 英夫 経済学部教授）  
<https://creoc.keio.ac.jp/>

### 調査実施

一般社団法人 中央調査社 〒104-8179 東京都中央区銀座5-15-8（時事通信ビル）  
（フリーダイヤル）0120-48-5351 / TEL03-3549-3125 <https://www.crs.or.jp>



一般社団法人 中央調査社は、一般財団法人日本情報経済社会推進協会の「プライバシーマーク」の認定を受けております。統計調査の実施にあたっては、個人情報保護方針にしたがい、情報の管理を徹底いたします。